

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-218429

(P2002-218429A)

(43) 公開日 平成14年8月2日(2002.8.2)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テームト [*] (参考)
H 0 4 N 7/173	6 2 0	H 0 4 N 7/173	6 2 0 D 5 C 0 6 4
G 0 6 F 17/60	1 2 4	G 0 6 F 17/60	1 2 4
	3 0 2		3 0 2 E
H 0 4 N 7/16		H 0 4 N 7/16	C

審査請求 未請求 請求項の数17 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2001-13153(P2001-13153)

(22) 出願日 平成13年1月22日(2001.1.22)

(71) 出願人 599016235

株式会社シーグリーン

神奈川県横浜市西区北幸二丁目11番2号

(72) 発明者 浅野 一成

横浜市西区北幸2-11-2-3 F 株式会
社シーグリーン内

(74) 代理人 100097113

弁理士 堀 城之

Fターム(参考) 5C064 BB01 BB05 BC01 BC16 BC20

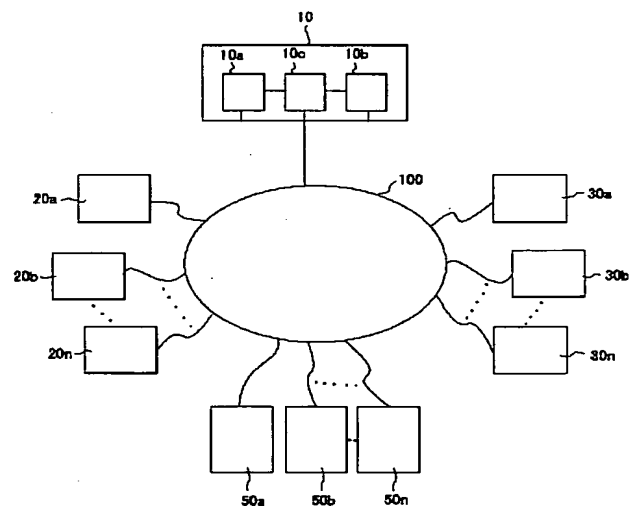
BD02 BD04 BD08

(54) 【発明の名称】 映像配信方法

(57) 【要約】

【課題】 ブロードバンドなど大容量のデータ転送を可能とする通信技術を利用して、1つ、又は、複数の撮影依頼者の端末に対して、各々撮影依頼者からの要望に基づく撮影映像をリアルタイム、又は、編集処理をして送信する映像配信方法に関する技術を提供する点にある。

【解決手段】 図1に示すように、本実施の形態に係る映像配信方法を実行するための構成は、撮影依頼者に対して音声や画像を含む映像情報を供給する映像供給手段10と、撮影依頼者の操作によりインターネット100などの通信ネットワークを介して、映像供給手段10に対して映像情報の供給依頼を送信する映像撮影依頼手段20a、b～nと、通信ネットワークを介して映像供給手段10に依頼者が希望する映像情報を送信する映像撮影手段30a、b～nとで概略構成され、映像供給手段10は、映像撮影依頼手段20a、b～nと映像撮影手段30a、b～nとの間で会話機能を開通させる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 通信回線を利用した映像配信方法であって、

撮影依頼者が希望する録音を含む撮影対象や撮影内容に基づく映像指示が、インターネットなどの通信ネットワークに接続された映像供給手段により、前記通信ネットワークを利用して前記撮影依頼者の映像撮影依頼手段から、映像撮影手段を操作する映像撮影者に送信される第1のステップと、

前記映像撮影手段から送信された前記映像指示に基づき撮影された映像情報が、前記映像供給手段により、前記映像撮影依頼手段に配信される第2のステップとを備えることを特徴とする映像配信方法。

【請求項2】 前記第1のステップは、前記映像供給手段が、

1つ又は複数の前記撮影依頼者から送信されて、前記映像撮影者毎に一時登録された映像指示データを参照し、該映像指示データが有する前記撮影対象と前記撮影内容とを含む映像指示項目群が一致する数が多い前記映像指示データに基づき前記映像指示を確定し、前記映像撮影手段に送信する第3のステップと、
確定した前記映像指示に該当する映像指示データを削除する第4のステップとを含むことを特徴とする請求項1に記載の映像配信方法。

【請求項3】 前記第3のステップは、1つ又は複数の前記撮影依頼者から送信された映像指示データにおいて、前記撮影対象と前記撮影内容とを含む映像指示項目群が一致しない場合、前記撮影対象に対応する映像指示項目が一致する数が多い前記映像指示データに基づき前記映像指示を確定するステップを含むことを特徴とする請求項1又は2に記載の映像配信方法。

【請求項4】 前記第3のステップは、1つ又は複数の前記撮影依頼者から送信された映像指示データにおいて、前記撮影対象に対応する映像指示項目が一致しない場合、前記映像指示データが一時登録された時刻の順に前記映像指示を確定するステップを含むことを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の映像配信方法。

【請求項5】 前記第3のステップは、撮影開始時刻や前回の映像指示を確定した時刻などの基準時刻から所定の時間が経過した時刻、又は、予め設定された時刻に前記映像指示を確定するステップを含むことを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の映像配信方法。

【請求項6】 前記第1のステップは、前記映像撮影依頼手段からのアクセスに従い、前記映像供給手段から、1つ、又は、複数の前記映像撮影者が各々登録された1つ、又は、複数の撮影拠点の所在地が、前記映像撮影依頼手段に送信され、前記撮影依頼者に対して希望する撮影拠点の選択を促す第5のステップと、前記映像供給手段から、前記撮影依頼者により選択された前記撮影拠点に含まれる映像撮影手段を操作する1

つ、又は、複数の映像撮影者の所在地が、前記映像撮影依頼手段に送信され、前記撮影依頼者に映像撮影者の選択を促す第6のステップと、

前記映像供給手段から、前記撮影依頼者により選択された映像撮影者に関する撮影依頼金額や撮影実績情報が、前記映像撮影依頼手段に送信され、前記撮影依頼者に映像撮影条件の交渉開始を促す第7のステップと、

前記撮影依頼者からの交渉開始の指示に従い、前記映像供給手段は、前記映像撮影手段と前記映像撮影依頼手段との間でインターネット電話やチャットなどの会話機能を開通し、前記撮影依頼者に映像撮影依頼の交渉成立を促す第8のステップとを含むことを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の映像配信方法。

【請求項7】 前記第1のステップは、前記映像指示が、インターネット電話やチャットなどの会話機能を利用して、前記映像撮影依頼手段から前記映像撮影手段に送信されるステップを含むことを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の映像配信方法。

【請求項8】 前記第1のステップは、前記映像供給手段が、前記撮影依頼者と映像配信契約を締結した視聴者が操作する視聴者端末からのアクセスに従い、1つ又は複数の前記視聴者端末から送信された前記視聴者の撮影要望を映像指示データとして一時登録するステップを含み、前記映像指示の確定に反映させることを特徴とする請求項1乃至7のいずれかに記載の映像配信方法。

【請求項9】 前記第2のステップは、前記映像情報が、リアルタイム、又は、編集処理を施されて配信されるステップを含むことを特徴とする請求項1乃至8のいずれかに記載の映像配信方法。

【請求項10】 前記第5のステップは、前記映像撮影者が登録された撮影拠点の所在地が、前記映像撮影依頼手段に対して地図情報に含めて送信され、前記撮影依頼者によるマウスなどの入力手段を利用した撮影拠点の選択を受信するステップを含み、

前記第6のステップは、前記撮影拠点に含まれる映像撮影手段を操作する映像撮影者の所在地が、前記映像撮影依頼手段に対して地図情報に含めて送信され、前記撮影依頼者によるマウスなどの入力手段を利用した映像撮影者の選択を受信するステップを含むことを特徴とする請求項1乃至9のいずれかに記載の映像配信方法。

【請求項11】 請求項1乃至10のいずれかに記載の映像配信方法において、配信される映像情報に広告情報を含ませることを特徴とする広告宣伝方法。

【請求項12】 配信される前記映像情報を供給する映像供給手段は、前記映像情報を依頼する撮影依頼者や該撮影依頼者と前記映像情報の配信契約を締結した視聴者に関して、趣味・嗜好を含む個人情報を登録し、前記広告情報を各々の個人情報に基づき前記映像情報に含ませることを特徴とする請求項11に記載の広告宣伝方法。

【請求項13】 請求項1乃至10のいずれかに記載の

3

映像配信方法を利用した依頼者からの指示に従い作業する作業代行方法であって、

作業対象に関する知識、技術を有する撮影依頼者の映像撮影依頼手段から受信した映像指示に基づく前記作業対象に関する映像情報が、映像撮影者が操作する映像撮影手段から前記映像撮影依頼手段に送信され、前記映像情報と前記作業対象に関する知識、技術とに基づく作業指示に従い代行作業を行うことを特徴とする作業代行方法。

【請求項 14】 前記作業対象は、建物や機械などの点検や監視であることを特徴とする請求項 13 に記載の作業代行方法。

【請求項 15】 前記作業対象は、名所、旧跡を見学撮影することを特徴とする請求項 13 に記載の作業代行方法。

【請求項 16】 前記作業対象は、鮮魚や衣服などの商品に関する映像情報を前記撮影依頼者に対して送信し、前記撮影依頼者からの指示に従い前記商品を代行購入することを特徴とする請求項 13 に記載の作業代行方法。

【請求項 17】 請求項 1 乃至 10 のいずれかに記載の映像配信方法を実行可能なプログラムが記録された記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は映像配信方法に関し、特に、インターネットなどの通信ネットワークを利用した映像配信方法に属する。

【0002】

【従来の技術】従来、携帯端末は、個人対個人の通信や、個人からウェブサイトへアクセスして必要とする情報を取得するという目的に利用されていた。一方、不特定多数の視聴者に対する映像配信に関しては、多額の費用を必要とする放送設備を利用して映像放送を送信することが行われていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来技術には以下に掲げる問題点があった。

【0004】従来の双方向通信回線における転送速度の上昇に伴うコスト増が原因となり、一般の通信回線を利用した映像配信に関しては、こま落しの画像や画像品質の低い映像の送信を行っていた。また、映像放送は視聴者に対して一方的な映像データの送信となるので、視聴者からの希望を木目細かくリアルタイムに反映できる映像配信を行うことができないという問題点があった。

【0005】本発明は斯かる問題点を鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、ブロードバンドなど大容量のデータ転送を可能とする通信技術を利用して、1つ、又は、複数の撮影依頼者の端末に対して、各々撮影依頼者からの要望に基づく撮影映像をリアルタイ

4

ム、又は、編集処理をして送信する映像配信方法に関する技術を提供する点にある。

【0006】

【課題を解決するための手段】請求項 1 記載の本発明の要旨は、通信回線を利用した映像配信方法であって、撮影依頼者が希望する録音を含む撮影対象や撮影内容に基づく映像指示が、インターネットなどの通信ネットワークに接続された映像供給手段により、前記通信ネットワークを利用して前記撮影依頼者の映像撮影依頼手段から、映像撮影手段を操作する映像撮影者に送信される第 1 のステップと、前記映像撮影手段から送信された前記映像指示に基づき撮影された映像情報が、前記映像供給手段により、前記映像撮影依頼手段に配信される第 2 のステップとを備えることを特徴とする映像配信方法に存する。請求項 2 記載の本発明の要旨は、前記第 1 のステップは、前記映像供給手段が、1つ又は複数の前記撮影依頼者から送信されて、前記映像撮影者毎に一時登録された映像指示データを参照し、該映像指示データが有する前記撮影対象と前記撮影内容とを含む映像指示項目群が一致する数が多い前記映像指示データに基づき前記映像指示を確定し、前記映像撮影手段に送信する第 3 のステップと、確定した前記映像指示に該当する映像指示データを削除する第 4 のステップとを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の映像配信方法に存する。請求項 3 記載の本発明の要旨は、前記第 3 のステップは、1つ又は複数の前記撮影依頼者から送信された映像指示データにおいて、前記撮影対象と前記撮影内容とを含む映像指示項目群が一致しない場合、前記撮影対象に対応する映像指示項目が一致する数が多い前記映像指示データに基づき前記映像指示を確定するステップを含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の映像配信方法に存する。請求項 4 記載の本発明の要旨は、前記第 3 のステップは、1つ又は複数の前記撮影依頼者から送信された映像指示データにおいて、前記撮影対象に対応する映像指示項目が一致しない場合、前記映像指示データが一時登録された時刻の順に前記映像指示を確定するステップを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の映像配信方法に存する。請求項 5 記載の本発明の要旨は、前記第 3 のステップは、撮影開始時刻や前回の映像指示を確定した時刻などの基準時刻から所定の時間が経過した時刻、又は、予め設定された時刻に前記映像指示を確定するステップを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の映像配信方法に存する。請求項 6 記載の本発明の要旨は、前記第 1 のステップは、前記映像撮影依頼手段からのアクセスに従い、前記映像供給手段から、1つ、又は、複数の前記映像撮影者が各々登録された1つ、又は、複数の撮影拠点の所在地が、前記映像撮影依頼手段に送信され、前記撮影依頼者に対して希望する撮影拠点の選択を促す第 5 のステップと、前記映像供給手段から、前記撮影依頼者により選択された前記撮影

拠点に含まれる映像撮影手段を操作する1つ、又は、複数の映像撮影者の所在地が、前記映像撮影依頼手段に送信され、前記撮影依頼者に映像撮影者の選択を促す第6のステップと、前記映像供給手段から、前記撮影依頼者により選択された映像撮影者に関する撮影依頼金額や撮影実績情報が、前記映像撮影依頼手段に送信され、前記撮影依頼者に映像撮影条件の交渉開始を促す第7のステップと、前記撮影依頼者からの交渉開始の指示に従い、前記映像供給手段は、前記映像撮影手段と前記映像撮影依頼手段との間でインターネット電話やチャットなどの会話機能を開通し、前記撮影依頼者に映像撮影依頼の交渉成立を促す第8のステップとを含むことを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の映像配信方法に存する。請求項7記載の本発明の要旨は、前記第1のステップは、前記映像指示が、インターネット電話やチャットなどの会話機能を利用して、前記映像撮影依頼手段から前記映像撮影手段に送信されるステップを含むことを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の映像配信方法に存する。請求項8記載の本発明の要旨は、前記第1のステップは、前記映像供給手段が、前記撮影依頼者と映像配信契約を締結した視聴者が操作する視聴者端末からのアクセスに従い、1つ又は複数の前記視聴者端末から送信された前記視聴者の撮影要望を映像指示データとして一時登録するステップを含み、前記映像指示の確定に反映させることを特徴とする請求項1乃至7のいずれかに記載の映像配信方法に存する。請求項9記載の本発明の要旨は、前記第2のステップは、前記映像情報が、リアルタイム、又は、編集処理を施されて配信されるステップを含むことを特徴とする請求項1乃至8のいずれかに記載の映像配信方法に存する。請求項10記載の本発明の要旨は、前記第5のステップは、前記映像撮影者が登録された撮影拠点の所在地が、前記映像撮影依頼手段に対して地図情報に含めて送信され、前記撮影依頼者によるマウスなどの入力手段を利用した撮影拠点の選択を受信するステップを含み、前記第6のステップは、前記撮影拠点に含まれる映像撮影手段を操作する映像撮影者の所在地が、前記映像撮影依頼手段に対して地図情報に含めて送信され、前記撮影依頼者によるマウスなどの入力手段を利用した映像撮影者の選択を受信するステップを含むことを特徴とする請求項1乃至9のいずれかに記載の映像配信方法に存する。請求項11記載の本発明の要旨は、請求項1乃至10のいずれかに記載の映像配信方法において、配信される映像情報に広告情報を含ませることを特徴とする広告宣伝方法に存する。請求項12記載の本発明の要旨は、配信される前記映像情報を供給する映像供給手段は、前記映像情報を依頼する撮影依頼者や該撮影依頼者と前記映像情報の配信契約を締結した視聴者に関して、趣味・嗜好を含む個人情報を登録し、前記広告情報を各々の個人情報に基づき前記映像情報に含ませることを特徴とする請求項11に記載の広告

宣伝方法に存する。請求項13記載の本発明の要旨は、請求項1乃至10のいずれかに記載の映像配信方法を利用した依頼者からの指示に従い作業する作業代行方法であって、作業対象に関する知識、技術を有する撮影依頼者の映像撮影依頼手段から受信した映像指示に基づく前記作業対象に関する映像情報が、映像撮影者が操作する映像撮影手段から前記映像撮影依頼手段に送信され、前記映像情報と前記作業対象に関する知識、技術とに基づく作業指示に従い代行作業を行うことを特徴とする作業代行方法に存する。請求項14記載の本発明の要旨は、前記作業対象は、建物や機械などの点検や監視であることを特徴とする請求項13に記載の作業代行方法に存する。請求項15記載の本発明の要旨は、前記作業対象は、名所、旧跡を見学撮影することを特徴とする請求項13に記載の作業代行方法に存する。請求項16記載の本発明の要旨は、前記作業対象は、鮮魚や衣服などの商品に関する映像情報を前記撮影依頼者に対して送信し、前記撮影依頼者からの指示に従い前記商品を代行購入することを特徴とする請求項13に記載の作業代行方法に存する。請求項17記載の本発明の要旨は、請求項1乃至10のいずれかに記載の映像配信方法を実行可能なプログラムが記録された記憶媒体に存する。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面に基づいて詳細に説明する。

【0008】図1は、本実施の形態に係る映像配信方法を実行するための構成を示す図である。

【0009】図1に示すように、本実施の形態に係る映像配信方法を実行するための構成は、撮影依頼者に対して音声や画像を含む映像情報を供給する映像供給手段10と、撮影依頼者の操作によりインターネット100などの通信ネットワークを介して、映像供給手段10に対して映像情報の供給依頼を送信する映像撮影依頼手段20a、b～nと、通信ネットワークを介して映像供給手段10に依頼者が希望する映像情報を送信する映像撮影手段30a、b～nとで概略構成され、映像供給手段10は、映像撮影依頼手段20a、b～nと映像撮影手段30a、b～nとの間で会話機能を開通させる。

【0010】映像供給手段10は、インターネット100上に開設された映像依頼Webサイト10aと映像供給Webサイト10bと映像指示確定手段10cとを有する。

【0011】映像依頼Webサイト10aは映像指示確定手段10cを有し、映像撮影依頼の目的で撮影依頼者により、映像撮影依頼手段20a、b～nからの映像撮影依頼や映像指示を受信する。

【0012】映像供給Webサイト10bは、映像撮影手段30a、b～nから送信された映像情報を、映像撮影依頼手段20a、b～nからのアクセスに従い、ストリーミング技術などを用いてリアルタイム、又は、編集

処理を施して送信する。この編集処理は、映像供給手段10の管理者により行われる場合もあるが、映像供給手段10が広告宣伝映像を自動的に挿入する場合もある。

【0013】映像指示確定手段10cは、複数の映像撮影依頼手段20a、b～nからの映像指示を1つの映像指示に確定して映像撮影手段30nへ送信する。また、映像指示確定手段10cは、複数の映像指示を順次処理するためのタイマーを備える(図示せず)。

【0014】映像撮影依頼手段20a、b～nは、映像情報を依頼する撮影依頼者により操作され、インターネット100に接続できる携帯端末やパーソナルコンピュータなどが対象となる。

【0015】映像撮影手段30a、b～nは、映像撮影者が操作する携帯端末であり、この携帯端末は、映像撮影機能とブロードバンドなどの高速通信回線を利用できる通信機能とを有する。

【0016】撮影依頼者の映像撮影依頼手段20a、b～nは、映像依頼Webサイト10aへのアクセスの後、映像を撮影する1つ、又は、複数の撮影拠点が地図上に表示される。この場合、撮影拠点の所在地住所を表示することもできる。次に、特定の撮影拠点が撮影依頼者により選択されると、該当する拠点において、1つ、又は、複数の映像撮影手段30a、b～nの所在が地図上、又は、住所で表示される。特定の映像撮影手段30nが選択された場合、該当する映像撮影手段30nにおける依頼料金、既に依頼を受けた実績数、実績に対する評価などの撮影実績情報が表示される。

【0017】撮影依頼者は、撮影実績情報に基づき映像供給手段10が開通させた会話機能を利用して、映像撮影手段30nを操作する映像撮影者と映像撮影依頼の交渉を行う。

【0018】映像撮影依頼の交渉は、映像撮影依頼手段20a、b～nと映像撮影手段30nとを介した通信機能を利用するインターネット電話やチャット機能で行われる。また、インターネット電話やチャット機能を利用せず、予め映像供給手段10に設定された選択項目を撮影依頼者に選択させ、選択された項目を映像撮影手段30a、b～nに指示することもできる。

【0019】撮影依頼の交渉成立後、撮影依頼された映像情報は、映像撮影手段30nから映像撮影依頼手段20a、b～nが指定する映像供給手段10の映像供給Webサイト10bに送信される。

【0020】また、映像供給手段10は、複数の映像撮影依頼手段20a、b～nから同時に撮影の指示を受け、映像指示確定手段10cにより確定された指示が映像撮影手段30nに対して送信される。

【0021】なお、映像供給Webサイト10bは、撮影依頼者から映像配信を受ける契約を締結した視聴者の視聴者端末50a、b～nからのアクセスに従い、映像情報を配信することもできる。

【0022】図2は、図1の映像指示確定手段10cで処理する映像指示データ10tの一例を示す図である。

【0023】映像指示データ10tは、映像撮影依頼手段20a、b～nにメニュー表示された各項目を、撮影依頼者が選択することにより、映像供給手段10の映像指示確定手段10cに送信される。

【0024】この映像指示データ10tは、映像指示確定手段10cが有する記憶領域(図示せず)に一時登録されて、映像指示確定に利用される。

10 【0025】図2に示すように、映像指示データ10tは、撮影者ID60a、カメラ位置番号60b、撮影対象60c、撮影内容60d、依頼金額60e、例外設定60f、撮影依頼者ID60g及びタイムスタンプ60hなどの項目を有する。

【0026】映像指示データ10tの各項目に対応するデータは、予め映像指示確定手段10cに登録されている。

【0027】野球中継を撮影依頼する場合を例に挙げて、映像指示データ10tの各項目を説明する。

20 【0028】撮影者ID60aは、野球場で撮影の依頼を受ける映像撮影者のIDである。カメラ位置番号60bは、バックネット裏、一塁スタンド、右翼席などの撮影位置を示す。撮影対象60cは、攻撃側や守備側の各選手名、各審判などを示す。

【0029】撮影内容60dは、撮影対象60cとなる選手などのクローズアップや全体像などの詳細な指示が設定されている。依頼金額60eは、映像指示データ10tの映像指示を実行するための依頼金額である。

30 【0030】例外設定60fは、商品宣伝広告の表示を受け入れることで依頼金額を値引きしたり、無料にする指示を示す。撮影依頼者ID60gは、予め映像供給手段10に登録された映像指示データ10tを行う撮影依頼者のIDである。

【0031】タイムスタンプ60hは、映像指示データ10tが一時登録された時間を示す。

40 【0032】映像指示確定手段10cは、各々撮影依頼者ID60gからの撮影者ID60a、カメラ位置番号60b毎に、撮影対象60c及び撮影内容60dで構成される映像指示項目群が一致した順番で映像指示を確定する。

【0033】映像指示項目群の一致がない場合は、撮影対象60cなど各々映像指示項目のみの一致を判断するなど項目数を減らして判断する。また、依頼金額60eが大きき順番で指示確定を行うこともできる。

50 【0034】例えば図2において、上から3番目の映像指示データ10tは、撮影依頼者ID60g(9876)が、カメラ位置番号60b(一塁スタンド)に位置する撮影者ID60a(1001)に対して、撮影対象60c(松井)の撮影内容60d(全身)を依頼金額60e(10円)で撮影する指示データである。このデー

タは、タイムスタンプ60h(20:05:30)に一時登録されたことを示す。

【0035】例外設定60f(CM)は、商品宣伝広告を挿入することで、該当する映像に対して課金を行わない例外処理をすることを示す。

【0036】次に、本発明の実施の形態に係る映像配信方法を用いた方法を説明する。

【0037】例えば、野球中継や旅行の中継などの映像を配信目的とする映像配信者である撮影依頼者は、映像供給手段10の映像依頼Webサイト10aにて撮影拠点を選択し、希望する撮影拠点のなかから映像撮影手段30nを選択する。

【0038】選択された映像撮影手段30nの撮影実績情報に基づき、映像撮影手段30nを操作する映像撮影者に対して、希望する野球中継や旅行中継などの映像撮影を依頼する。

【0039】映像撮影手段30nは、映像撮影依頼手段20a、b~nが指定する映像供給手段10の映像供給Webサイト10bに映像情報を送信する。

【0040】映像供給手段10は、映像撮影依頼手段20a、b~nや、撮影依頼者から映像配信を受ける視聴者の視聴者端末50a、b~nからの映像指示に従い、映像情報をリアルタイム、又は、編集処理して送信する。

【0041】図3は、本実施の形態に係る映像配信方法の流れを示すフローチャートである。

【0042】映像供給手段10は、撮影依頼者の映像撮影依頼手段20a、b~nからアクセスを受ける(ステップA1)。

【0043】映像撮影依頼手段20a、b~nに対して、映像を撮影する1つ、又は、複数の撮影拠点を地図上に表示し(ステップA2)、撮影拠点の選択を促す。

【0044】映像撮影依頼手段20a、b~nに対して、撮影依頼者により選択された撮影拠点に対応する映像撮影手段30a、b~nを操作する映像撮影者の所在地を送信し(ステップA3)、映像撮影者の選択を促す。この映像撮影手段30a、b~nの所在地に関するデータは、地図上に表示された映像撮影手段30a、b~nを操作する映像撮影者、又は、映像撮影者の所在地住所のデータである。

【0045】映像供給手段10は、映像撮影依頼手段20a、b~nから撮影依頼者により選択された映像撮影手段30nを受信したとき、映像撮影依頼手段20a、b~nに対して該当する映像撮影手段30nにおける依頼料金、既に依頼を受けた実績数、実績に対する評価などの撮影実績情報を送信し(ステップA4)、映像撮影条件の交渉開始を促す。

【0046】映像供給手段10は、映像撮影依頼手段20a、b~nから交渉開始の指示を受信したとき、映像撮影手段30nと映像撮影依頼手段20a、b~nとを

チャットやインターネット電話機能などの会話機能を開通し(ステップA5)、映像撮影依頼の交渉成立を促す。

【0047】映像撮影依頼の交渉成立の指示を受信した後、映像撮影依頼手段20a、b~nからの映像指示に基づき、映像供給手段10は映像撮影手段30nからの映像情報を受信し(ステップA6)、映像撮影依頼手段20a、b~nにより予め設定された映像供給Webサイト10bを介して、撮影依頼者の映像撮影依頼手段20a、b~nや視聴者の視聴者端末50a、b~nに対して、映像情報をリアルタイム、又は、編集処理をして配信する(ステップA7)。

【0048】ステップA4において、映像撮影依頼手段20a、b~nから撮影実績情報に基づく交渉開始の指示を受信しない場合、終了処理、又は、ステップ3に戻る処理を行う(図示せず)。

【0049】ステップA5において、映像撮影依頼手段20a、b~nから交渉成立の指示を受信しない場合、終了処理、又は、ステップ3に戻る処理を行う(図示せず)。

【0050】なお、映像撮影依頼の対象がプロ野球中継であれば、会話手段を開通させたままで、予め設定された撮影対象選手の変更など、映像撮影者の映像撮影手段30nに指示を送信することもできる。

【0051】また、1つの映像撮影依頼手段20nから1つの映像撮影手段30nへの映像指示は、チャットやインターネット電話を利用して容易に木目細かく行うことができるので、次に複数の映像撮影依頼手段20a、b~nから1つの映像撮影手段30nへの映像指示を行う場合を説明する。

【0052】図4は図3における映像配信方法の流れの一例を示すフローチャートである。

【0053】図4を用いて図3のステップA6における処理の流れを詳しく説明する。

【0054】映像指示確定手段10cのタイマーは、撮影開始時刻や前回の映像指示を確定した時刻などの基準時刻から所定の時間が経過したかどうか判断する(ステップB1)。

【0055】ステップB1において、所定の時間が経過した(図中、Yesの)場合、映像指示確定手段10cは、記憶領域に一時登録されている映像指示データ10tを参照する(ステップB2)。

【0056】撮影者ID60a毎に複数の映像指示データ10tが登録されているかどうか判断する(ステップB3)。

【0057】ステップB3において、複数の映像指示データ10tが登録されている(図中、Yesの)場合、撮影対象60c及び撮影内容60dを含む映像指示項目群が一致しているかどうか判断する(ステップB4)。

【0058】ステップB4において、映像指示項目群が

一致する（図中、Yesの）場合、映像指示項目群が一致する数の最も多い映像指示を映像撮影手段30nへ送信し（ステップB5）、該当する映像指示データ10tを削除し（ステップB6）、ステップB1に戻る。

【0059】ステップB1において、所定の時間が経過していない（図中、Noの）場合、一時待機して（ステップB10）、ステップB1に戻る。

【0060】ステップB3において、複数の映像指示データ10tが登録されていない（図中、No）場合、該当する映像指示を映像撮影手段30nへ送信し（ステップB11）、該当する映像指示データ10tを削除し（ステップB12）、ステップB1に戻る。

【0061】ステップB4において、映像指示項目群が一致しない（図中、Noの）場合、撮影対象60cなど各々の撮影指示項目が一致しているかどうか判断する（ステップB13）。

【0062】ステップB13において、映像指示項目が一致する（図中、Yesの）場合、映像指示項目が一致する数の最も多い映像指示を映像撮影手段30nへ送信し（ステップB14）、該当する映像指示データ10tを削除し（ステップB15）、ステップB1に戻る。

【0063】ステップB13において、映像指示項目が一致しない（図中、Noの）場合、映像指示データ10tが登録されたタイムスタンプ60h順に映像指示を映像撮影手段30nへ送信し（ステップB16）、該当する映像指示データ10tを削除し（ステップB17）、ステップB1に戻る。

【0064】なお、映像指示項目群や映像指示項目が一致する依頼金額60eの合計の多い順番で、映像指示を映像撮影手段30nへ送信するように設定することもできる。また、カメラ位置番号60bは、撮影者ID60a毎に予め設定されている状態で説明を行ったが、カメラ位置番号60bを映像指示項目に組入れることもできる。

【0065】その他、旅行映像を撮影する場合などで拠点を京都としたとき、これからどの方面に行くかという選択をする場合、映像供給手段10は、複数の映像撮影依頼手段20a、b～nから大阪10人、名古屋5人、広島3人との撮影依頼者の希望目的地を受信したとき、映像供給手段10は映像指示確定手段10cを利用して、大阪行きの決定を行う。

【0066】また、映像供給手段10は映像撮影者の映像撮影依頼手段20a、b～nに対して、大阪10人と広島3人との13人を対象として大阪まで行くなど映像撮影条件の提案を出して、映像撮影依頼の交渉成立を促すこともできる。このような撮影条件での料金システムは、当初の交渉では各々撮影依頼者に依頼料金の支払義務が発生し、映像撮影の過程で、撮影依頼者（映像配信者）に新しい視聴者がついた時点で、視聴者から撮影依頼者、又は、映像撮影者に対して配信料金の支払の義務

が発生する構成にすることもできる。

【0067】また、予め撮影依頼者と映像撮影者との間で依頼価格と配信価格とを含む撮影依頼条件の設定を行い、映像供給手段10に登録しておくことで、視聴者が視聴者端末50a、b～nから撮影依頼者の指定する映像供給Webサイト10bにアクセスしたとき、同じ映像情報を受信する視聴者数と、配信料金とを通知することもできる。この料金システムにおいて、料金が高ければ視聴者が見つからない場合もあるし、料金が高くても希望する映像情報を受信できればよいという視聴者もいる。

【0068】更に、視聴者は視聴者端末50a、b～nを操作して、映像依頼Webサイト10aにアクセスすることで、撮影依頼者の映像撮影依頼手段20a、b～nと同様に映像指示の要望も映像指示確定手段10cに反映させることができる。

【0069】更に、映像供給手段10の管理者は、映像情報に広告掲載することもできる。アクセスする視聴者端末50a、b～nが多い映像情報に関して広告スポンサーを募り、広告情報をその映像情報のなかに挿入する。例えば、事件、事故等、緊急性・話題性のある映像を撮影することにより視聴者を集めCMを含めた映像を流す。

【0070】また、視聴者を集める際に視聴者の趣向などをアンケートにとり映像供給手段10にデータベースとして登録する。更に、視聴者の受信実績もデータベースに登録することで、このデータベースに基づき選択された視聴者に対して、映像情報（番組）の予告配信を行うこともできる。

【0071】更に、この撮影依頼者、映像撮影者及び視聴者の間における料金支払に関しては、エクスロー（第三者管理）を利用して行うこともできる。

【0072】以下に、本実施の形態に係る映像配信方法の利用例を説明する。

【0073】第1に、不動産情報誌で見つけた物件を、物件周辺の映像を受信し、更に部屋の隅々まで指示しながら映像表示をして、物件の検討をする。

【0074】第2に、洋品店などにおいて、バーゲンで服の広告が出ていたが、その他の服も比較した上で購入したいが、時間の都合が見つからない場合、映像配信方法を利用した映像表示をする。更に、電子商取引を組み合わせることで、買物を行い、その買物の電子マネー決済もすることができる。

【0075】第3に、子供を幼稚園に預けてあるけど、急に心配になったから映像配信方法を利用した映像を見て安心したい。

【0076】第4に、プロ野球中継を対象に、映像配信方法を利用して好きな選手を中心に映像表示する。

【0077】第5に、海外・日本国内の旅行中継を見たいが、個別に頼むと費用が高いため、映像配信方法を利用して複数の視聴者と撮影依頼料金、又は、視聴料金を

シェアできる。視聴者数の多い順番で、映像撮影の要望ができる。

【0078】第6に、スーパーなどが野菜を産直で仕入れるとき、従来は、現地に出向いて色、触感などに基づく購入を行っていたが、映像配信方法を利用することにより現地近くの映像撮影者に指示をしながら、映像撮影手段30a、b～nからの映像情報と映像撮影者からのコメントに基づき商品の購入判断をする。同様に高級料理店なども映像配信方法を利用して、港において船から上がったばかりの魚を見ながら仕入れができる。

【0079】第7に、技術者が現場に行って作業しなければならない場合（例：エアコンの修理・水道の修理・ビルのエレベータの点検等）、映像配信方法を利用して、該当する拠点の映像撮影者に映像の撮影依頼を行う。映像撮影者は、技術者からの指示に従い現場に行き、該当する作業対象（修理・点検箇所）を撮影し、また、簡単な修理作業などは、技術者の指示に従い作業を行う。このように数少ない技術者を現場まで派遣することなく簡単な作業を遂行、又は、故障の問題点を究明することができる。

【0080】第8に、上記の技術的な作業代行サイトと反対の利用方法として、映像撮影者が代行を行わずに視聴者が自ら修理・故障箇所を撮影し、Webサイトなどから検索された、直接、映像情報を表示できる端末を有する対象物に関する技術者に対して映像情報を送信しながら作業を進め、技術者からのアドバイスに従い問題解決をすることもできる。このような場合は、撮影作業を自分で行うため、専門家の出張コストを抑えて、作業コストを低く抑えることができる。

【0081】実施の形態に係る映像配信方法は上記の如く構成されているので、以下に掲げる効果を奏する。

【0082】通信速度の大きいブロードバンドを利用することにより、インターネット100に接続できる携帯端末やパーソナルコンピュータの所有者は、撮影映像を容易に配信することができる。

【0083】また、映像がリアルタイムで配信される場合、撮影依頼者や視聴者はカメラの位置、方向を要望することができる。

【0084】視聴者端末50a、b～nが多い映像情報に関して広告スポンサーを募り、広告情報をその映像情報のなかに挿入することで広告利益を得ることができる。

【0085】出張修理、点検などに関して、技術者の指示に従い、映像撮影を行うことで故障や点検に関する情報を技術者に送信し、簡単な修理、点検を行うことができる。また、故障などの問題点について、技術者を派遣することなく究明できる場合がある。

【0086】なお、撮影拠点は、日本国内の一部の地域に限らず日本全国や海外の拠点も対象とすることができる。

【0087】また、本実施の形態においては、本発明はそれに限定されず、本発明を適用する上で好適な、映像配信方法に関する技術に適用することができる。

【0088】また、上記構成部材の数、位置、形状等は上記実施の形態に限定されず、本発明を実施する上で好適な数、位置、形状等にすることができる。

【0089】なお、各図において、同一構成要素には同一符号を付している。

【0090】

10 【発明の効果】本発明は以上のように構成されているので、以下に掲げる効果を奏する。

【0091】ブロードバンドなど高速通信回線を利用することにより、インターネットに接続可能で、映像撮影機能を有する携帯端末やパーソナルコンピュータの所有者は、低コストで撮影映像を配信する配信業者となることができる。

【0092】映像がリアルタイムで配信される場合、撮影依頼者や視聴者は撮影場所、カメラの位置、方向など希望する撮影内容を木目細かく指示できる。

20 【0093】撮影依頼者や視聴者は、多様な拠点に設けられた撮影手段を利用することで、時間や場所の制限を受けることなく希望する映像の配信を受けることができる。

【0094】視聴者が多い映像情報の番組に関して広告スポンサーを募り、視聴者の趣味・嗜好に合わせた広告情報をその映像情報のなかに挿入することで広告利益を得ることができる。

30 【0095】出張修理、点検などに関して、技術者の指示に従い、映像撮影を行い、故障や点検に関する情報を技術者に送信することで、コストを抑えながら簡単な修理、点検を行うことができる。また、故障などの問題点がある場合、技術者を派遣することなく代行作業により究明できこともある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態に係る映像配信方法を実行するための構成を示す図である。

【図2】図1の映像指示確定手段で処理する映像指示データの一例を示す図である。

40 【図3】本発明の実施の形態に係る映像配信方法の流れを示すフローチャートである。

【図4】図3における映像配信方法の流れの一例を示すフローチャートである。

【符号の説明】

10 映像供給手段

10a 映像依頼Webサイト

10b 映像供給Webサイト

10c 映像指示確定手段

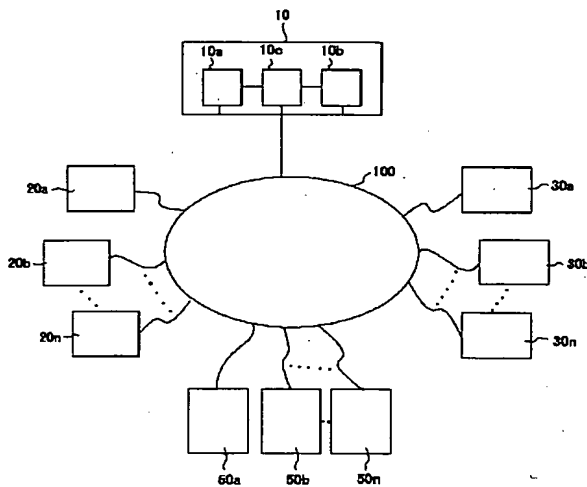
10t 映像指示データ

20a、b～n 映像撮影依頼手段

50 30a、b～n 映像撮影手段

50a、b～n 視聴者端末
 60a 撮影者ID
 60b カメラ位置番号
 60c 撮影対象
 60d 撮影内容

【図1】

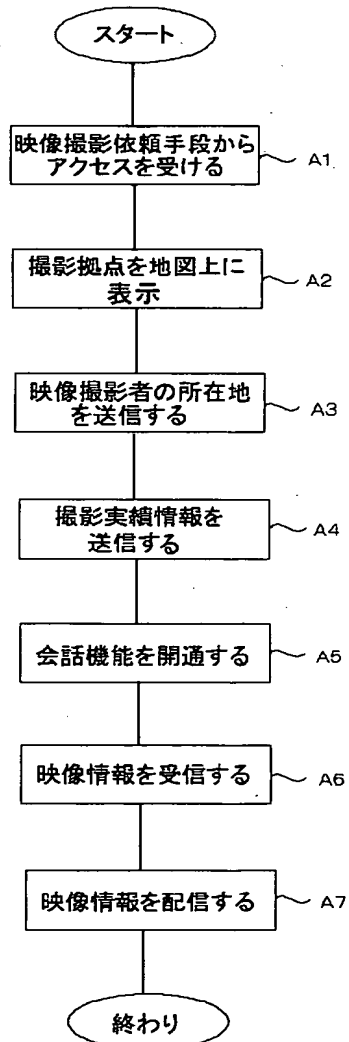


60e 依頼金額
 60f 例外設定
 60g 撮影依頼者ID
 60h タイムスタンプ
 100 インターネット

【図2】

	60a	60b	60c	60d	60e	60f	60g	60h
1001	一塁スタンド	松井	顔	100円			1234	20:05:00
1001	一塁スタンド	松井	顔	100円			3456	20:08:05
1001	一塁スタンド	松井	全身	10円	CM		9876	20:05:30
...
1001	一塁スタンド	清原	全身	10円			7854	20:08:30
...
1003	右翼席	主審	顔	100円			1357	20:05:20
...

【図3】



【図 4】

